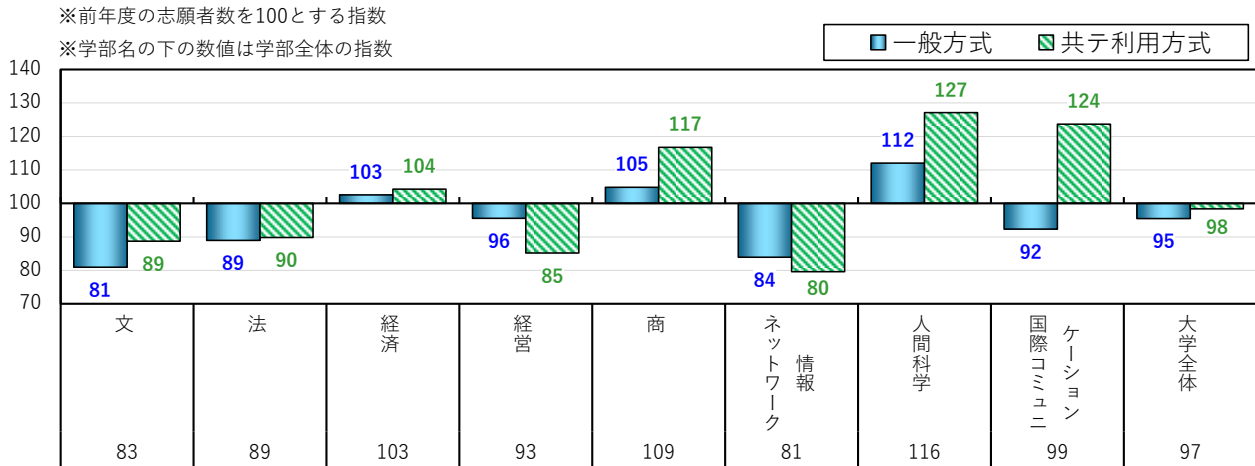


専修大：大学全体では4年連続減少、8学部中5学部が減少 一般：-1,371人 共テ：-258人



**主な入試変更点** 選抜方法：経済(現代経済、生活環境経済)、商  
 …<一般前期・学部個別・選択科目重視(B方式)>新規実施  
 <一般前期・学部個別・選択科目重視(B方式)(英語外部試験利用)>新規実施  
 利用方法：得点換算 対象試験：ケンブリッジ英検、英検、GTEC、IELTS、TEAP、  
 TEAP CBT、TOEFL iBT、TOEIC LR&SW  
 商…<一般前期・学部個別・英語重視(C方式)>、<一般前期・学部個別・国語重視(D方式)>新規実施  
 <一般前期・学部個別・得意科目重視(B方式)>廃止

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、1,629人(97)のやや減少で4年連続減少。学部別では、(人間科学)(116)は大幅増加、(商)(109)は増加、(経済)(103)はやや増加。これらを除く5学部はいずれも減少、特に(ネットワーク情報)(81)、(文)(83)は大幅減少。方式別では、一般方式は1,371人(95)のやや減少で志願者数は2年ぶりに3万人を下回った。共通テスト利用方式は258人(98)の微減だが2年連続減少。

**<一般方式>**

- 文(81)**は、前年度増加の反動で大幅減少、志願者数は8年ぶりに5千人を下回った。学科別では、6学科中、(哲)(103)のみやや増加。一方で、他の5学科はいずれも減少。(環境地理)(61)、(ジャーナリズム)(71)、(歴史)(73)はいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少、(英語英米文)(79)は前年度減少に引き続き大幅減少、(日本文学文化)(98)は微減。
- 法(89)**は、2年連続増加の反動で減少。学科別では、(法律)(85)は2年連続増加の反動で大幅減少、志願者数は3年ぶりに3,000人を下回った。(政治)(100)は2年連続増加の反動はなく4人の微減で前年度並。
- 経済(103)**は、やや増加だが、新規実施の<一般前期B方式>を除くと(92)の減少。学科別では、(生活環境経済)(121)は大幅増加だが、新規実施の<一般前期B方式>を除くと(104)のやや増加で、前年度減少の反動は小さかった。一方で、(現代経済)(92)は減少だが、新規実施の<一般前期B方式>を除くと(78)の大幅減少、志願者数は2020年度の学科改組後初めて2,000人を下回った。(国際経済)(98)は微減だが、前年度やや減少に引き続き2年連続減少。
- 経営(96)**は、3年連続やや減少。学科別では、(ビジネスデザイン)(103)はやや増加だが、2年連続減少の反動は小さかった。一方で、(経営)(92)は減少で、2020年度以降前年度の反動による増減が継続。
- 商(105)**は、やや増加で4年ぶりの増加。ただし、新規・廃止の方式を除いた既存方式のみでは(93)のやや減少。学科別では、(マーケティング)(110)は2年連続減少の反動で増加。一方で、(会計)(94)はやや減少で志願者数は5年ぶりに1,500人を下回った。方式別では、新規実施方式の志願者数は<一般前期B方式>514人、<一般前期C方式>133人、<一般前期D方式>454人で合計1,101人だった。一方で、<一般後期>(68)は2年連続大幅減少。
- ネットワーク情報(84)**は、前年度50%以上の大幅増加の反動で大幅減少。方式別では、<一般前期F方式>(77)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少、<スカラシップ>(89)は減少、<全国>(94)はやや減少。
- 人間科学(112)**は、3年連続減少の反動で増加。学科別では、(心理)(134)は3年連続減少の反動で大幅増加。一方で、(社会)(97)はやや減少、増加したのは過去5年間で2021年度のみ。
- 国際コミュニケーション(92)**は、2020年度学部新設以降2年目から増減の繰り返しが継続。コロナ禍の影響による系統への低い人気の影響もあって志願者数は2,000人余りに留まった。学科別では、(日本語)(79)は大幅減少で2020年度新設以降2年目から連続減少、(異文化コミュニケーション)(95)はやや減少で2020年度新設以降2年目から増減が継続。

**<共通テスト利用方式>**

- 文(89)**は、4年連続減少。学科別では、(環境地理)(109)は増加だが前年度大幅減少の反動は小さかった。一方で、これを除く5学科はいずれも減少。特に、(歴史)(72)は前年度やや増加だったが、再び2021年度、2020年度と同じく大幅減少。(ジャーナリズム)(81)は2年連続大幅減少、(日本文学文化)(91)は前年度4年ぶりに増加したが再び減少、(英語英米文)(93)はやや減少で前年度3年ぶりに増加したが再び減少。
- 法(90)**は、2年連続やや増加の反動で減少。学科別では、(政治)(107)はやや増加、2018年度以降前年度の反動による増減が継続。一方で、(法律)(84)は2年連続増加の反動で大幅減少。志願者数は8年ぶりに1,600人を下回った。
- 経済(104)**は、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加に留まった。学科別では、(生活環境経済)(145)は前年度半減以下の反動で大幅増加、2020年度改組後は大幅な増減が継続。一方で、(国際経済)(80)は2年連続大幅減少、志願者数は5年ぶりに

900 人を下回った。(現代経済)(99)は 2020 年度の改組後 3 年連続減少。

- 経営(85)**は、大幅減少で 2 年連続減少。学科別では、(ビジネスデザイン)(69)は、大幅減少で 2 年連続減少、志願者数は 2019 年度の学科新設後最少。(経営)(96)やや減少で 4 年連続減少。
- 商(117)**は、2 年連続大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、(会計)(129)は 2 年連続大幅減少の反動で大幅増加。(マーケティング)(111)も 2 年連続減少の反動で増加。
- ネットワーク情報(80)**は、2 年連続増加の反動で大幅減少。方式別では、特に<共テ利用前期・数学基準型>(45)は前年度大幅難化した共通テスト数学 I・A の得点を基準点としてのみ利用、総合点に加算しないことから 2.6 倍以上に激増した。その反動と共通テスト数学 I・A の大幅易化で半減以下。一方で、<共テ利用後期>(238)は必須の共通テスト数学 I・A が前年度大幅難化したことで半減以下だったが、一転して大幅易化により約 2.4 倍増。
- 人間科学(127)**は、4 年連続減少の反動で大幅増加。学科別では、(社会)(145)は 2 年連続減少の反動で 45% の大幅増加。(心理)(109)は前年度減少の反動で増加。
- 国際コミュニケーション(124)**は、大幅増加で 2020 年度学部新設以降初めて増加。学科別では、(異文化コミュニケーション)(127)大幅増加。(日本語)(108)は増加。いずれも 2 年連続大幅減少の反動で、2020 年度新設以降初めての増加。